

# 令和元年度 進路だより

## わくわくワーク 第2号

令和元年7月19日  
富山県立しらとり支援学校  
進路支援部

本校では、子供たちが自分らしく社会参加し、将来の社会生活を送ることができるよう、一人一人に応じた進路支援に取り組んでいます。子供たちには、卒業後の進路を自分自身で選択できるようになってほしいと思っています。そのためには、日頃から「選ぶ、選んだことをやり遂げる」という体験を積み上げていくことが大切だと思っています。この取組の積み上げは、将来の進路選択や卒業後の生活に役立っていくものと考えています。是非、日頃の生活や学習の中に取り入れていただきたいと思っています。

この「進路だより わくわくワーク」では、継続的に、進路支援の様子や最新の進路先・福祉制度などの情報を分かりやすくお伝えしていきます。是非、ご家庭でも話題にさせていただき、これからの進路選択に役立てていただけると幸いです。

(教頭 山下裕市)

### 第1回高等部就業体験(6月5日~18日)

就業体験は子供たちの将来の進路を考える上で非常に大切な学習活動です。一人一人の自立と社会参加に向け、ステップアップできた体験となりました。その様子を報告します。

#### 1年生 校内就業体験(クラフト班の取組)

<内容>土鈴の型おこし

<クラフト班担当教員より>

粘土を石膏型にたたいて詰める作業をしました。熱心に取り組んで、出来上がった製品を成功か失敗か、写真を見て自分で判断することができました。

型から粘土が取れなくなったり失敗したりしたときは、自分から報告することができました。丁寧な言葉遣いも上手になりました。



#### 2年生 社会福祉法人秀愛会 就労継続支援事業所ハーベスト

<内容>アルギットニラの栽培(追肥、除草など)

<体験の様子 担任より>

暑い日も雨の降る日も屋外での作業を8日間、辛抱強くやり遂げることができました。除草作業では、丁寧できれいな仕事をすることができ、追肥作業は、やり方をしっかり理解して取り組むことができました。



#### 特定非営利活動法人 知的障害者の暮らしを考える会 わくわくファームきらり

<内容>ネギ切り、畑の除草、チラシの袋入れ

<体験の様子 担任より>

はさみを使ってネギの両端を切り落としたり、ピーラーで傷んだところを取り除いたりしました。ネギの汁が目にしみるので保護メガネを着けて仕事をしました。集中して立ち仕事に取り組むことができました。

### 3年生 小林製薬チャレンジド株式会社

＜内容＞小林製薬館内の清掃、サンプルの廃棄、容器の洗浄など

＜体験の様子 担任より＞

食堂や更衣室、トイレ、廊下などの清掃を一人で丁寧に行いました。特にトイレ清掃では、手順書に従ってスピーディーにできるようになりました。また、試験室で使うろ紙を折る作業では、しわにならないように気を付けながら取り組むことができました。



### 社会福祉法人 恵風会 富山市婦中生活介護事業所 (つつじ)

＜内容＞プラスチック部品並べ、レクリエーション(散歩)

＜体験の様子 担任より＞

2年生の時と同じ作業内容でしたが、前回よりも作業の質を上げ、部品の表裏や左右の向きを揃えて入れる練習をしました。職員の説明を聞いて、自分で部品の表裏を理解して入れることができました。間違えたとき、職員の言葉を聞いて、自分で間違いに気付き、正しく直すことができました。



## 就業体験を終えて

就業体験では、今後の学校での学習の参考にするため、体験先の方に評価表を記入していただいています。体験先の方が記入された内容の一部を紹介いたします。

### 評価できる点

- 挨拶や返事がきちんとできていた。
- 作業の正確性、丁寧さもあり、速度もよかった。
- 作業を持続して行うことができた。
- 言われた仕事の手順を守って取り組むことができた。
- 周囲の様子を見て行動していた。



### 今後の課題

- 素直に聞くことを身に付けてほしい。
- 年上の人への言葉遣いに気を付けてほしい。
- 終わったとき、困ったときに声を掛けられるとよい。
- 休憩の過ごし方が身に付くとよい。
- 生活リズムの安定が保てるとよい。



卒業後に求められる姿を知ることで、それぞれの発達段階に沿ってできることを考え、学校や家庭で連携して力を付けていきたいと思えます。